

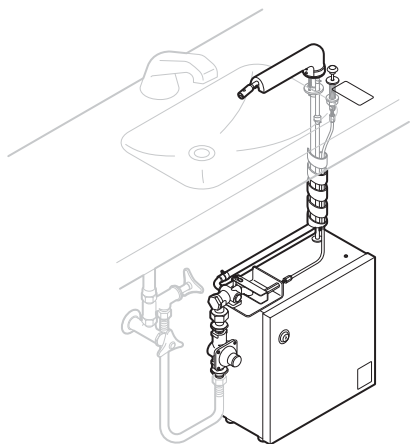
カウンター設置式 コロロ自動うがい器 CO-FR

保証書付

屋内用

取扱説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく
お使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。



付属品

・鍵	2個
・アングル分岐バルブ	1個
・インナーキャップ	1個
・ねじセット(タッピンねじ・プラグ)	3セット
・平座金	1個
・ナット	1個
・スパイラルチューブ	1本
・クレセントクランプ(給水ホース用)	2個
・給水メッシュ	1個
・プッシュボタンベースパッキン	1個
・メッシュパッキン	1個
・給水パッキン	2個
・ご使用方法ラベル	1枚
・取扱説明書	本紙

別売オプション品

・セットベースワッシャ(2個1組)

目次

安全上のご注意	1
<ul style="list-style-type: none"> ・取り付け上の注意事項 ・使用上の注意事項 ・移設・修理時の注意事項 ・廃棄時の注意事項 	
各部の名称	4
施工図	5
施工をされる前に	6
<ul style="list-style-type: none"> ・位置決め 	
取り付け方法	7
<ul style="list-style-type: none"> ・本体・プッシュボタンの取り付け ・CO-FT型・CO-FC1型からの取り替えの場合 ・タンクケースの取り付け ・各ホース・ワイヤの接続 	
ご使用方法	13
<ul style="list-style-type: none"> ・ご使用方法ラベルの貼り付け ・通水 ・使用方法 	
うがい液の水量・濃度調整	14
薬液の装着または交換方法	15
お手入れ方法	16
<ul style="list-style-type: none"> ・配管内の掃除 ・給水メッシュの掃除 	
修理を依頼される前に	17
仕様	17
保証とアフターサービス	18
<ul style="list-style-type: none"> ・保証について ・アフターサービスについて ・サラヤメンテナンスシステム 	
保証書	裏表紙
お問い合わせ窓口	裏表紙

SARAYA

安全上のご注意

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)までご連絡ください。

表示の説明

	警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などに結びつく可能性があるもの
	注意	誤った取り扱いをしたときに傷害(※2)、または家屋・家財などの損害(※3)に結びつくもの

図記号の説明

	絶対に行わないでください
	必ず指示に従ってください

(※1) 重傷とは、失明やケガ、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
(※2) 傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
(※3) 損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

取り付け上の注意事項

警告











	仕様に定める規格に従い取り付け、使用する。 規格外での取り付け・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。		丈夫で凹凸のない壁面、または丈夫で水平な場所に確実に取り付け。 取り付け上の不備があると、落下・転倒によるケガや故障、誤作動の原因になります。
	取り付け・移設は、必ずお買い求めの販売店または専門業者に依頼する。 取り付け上の不備があると、水漏れや事故・故障の原因になります。		湿気やほこりの多い場所には取り付けない。 故障の原因になります。
	火気や火花が出る器具の近くには取り付けない。 変形や故障、火災の原因になります。万一に備えて近くに消火器を設置してください。		直射日光の当たる場所、高温になる場所には取り付けない。 誤作動や変形、火災の原因になります。

注意









	配管接続部は確実に締め付ける。 取り付け上の不備があると、水漏れや液漏れの原因になります。
--	--

使用上の注意事項

⚠ 警告


- | | |
|--|---|
|  火のついたローソクやタバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない。変形や火災の原因になります。 |  製品に水をかけない。故障の原因になります。 |
|  水道水以外の水を使用しない。雑菌の発生により健康を害する恐れがあります。 |  製品を凍結させない。冬季など周囲温度が氷点下になるときは水抜きをする。配管に残った水が凍結すると、配管が破損して事故や水漏れの原因になります。 |
|  給水源には水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水を使用し、給水圧0.1～0.74MPaの範囲で使用する。健康を害したり水漏れの原因になります。 |  給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は水質に注意する。雑菌により健康を害する恐れがあります。 |
|  当社指定のうがい液以外は使用しない。故障の原因になります。 |  うがい液は絶対に飲まない。健康を害する恐れがあります。 |
|  うがい以外の目的で使用しない。うがい液で顔や頭などを洗わない。うがい液が目に入ると健康を害する恐れがあります。 |  うがい液は、そのうがい液の「使用上の注意」などをよく読んでから使用する。 |

⚠ 注意

- | | |
|---|--|
|  製品の上に乗ったり、物を置かない。転倒・落下によるケガや故障の原因になります。 |  落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。故障の原因になります。 |
|  プッシュボタンを乱暴に押さない。乱暴に扱うと故障の原因になります。 |  ノズル部を乱暴に回さない。乱暴に扱うと故障の原因になります。 |
|  扉を閉めるときは指をはさまないように注意する。ケガの原因になります。 |  薬液を装着するときは薬液がこぼれないように注意する。薬液がこぼれた場合はすぐに拭き取る。床面などの変色や、すべて転倒するなどの事故の原因になります。 |
|  定期点検を行う。製品の安全および性能を保つため、定期点検と清掃作業を行ってください。 |  長期間使用しないときや保管するときは、必ず水抜きし、薬液ボトルを取り外す。水の腐敗、ポンプや薬液の劣化の原因になります。 |


移設・修理時の注意事項

⚠ 警告

-  絶対に分解・修理・改造は行わない。ケガや故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

廃棄時の注意事項

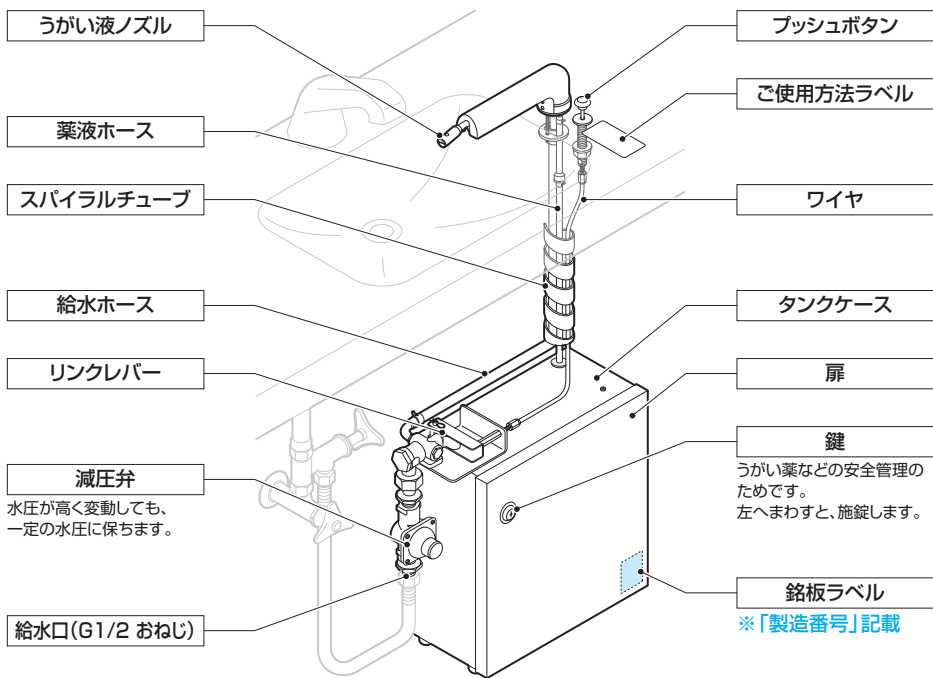
⚠ 注意

-  製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

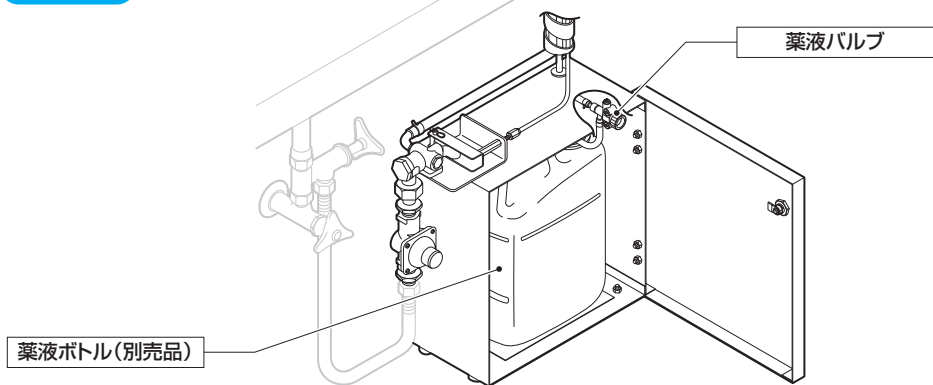
各部の名称

4

外観

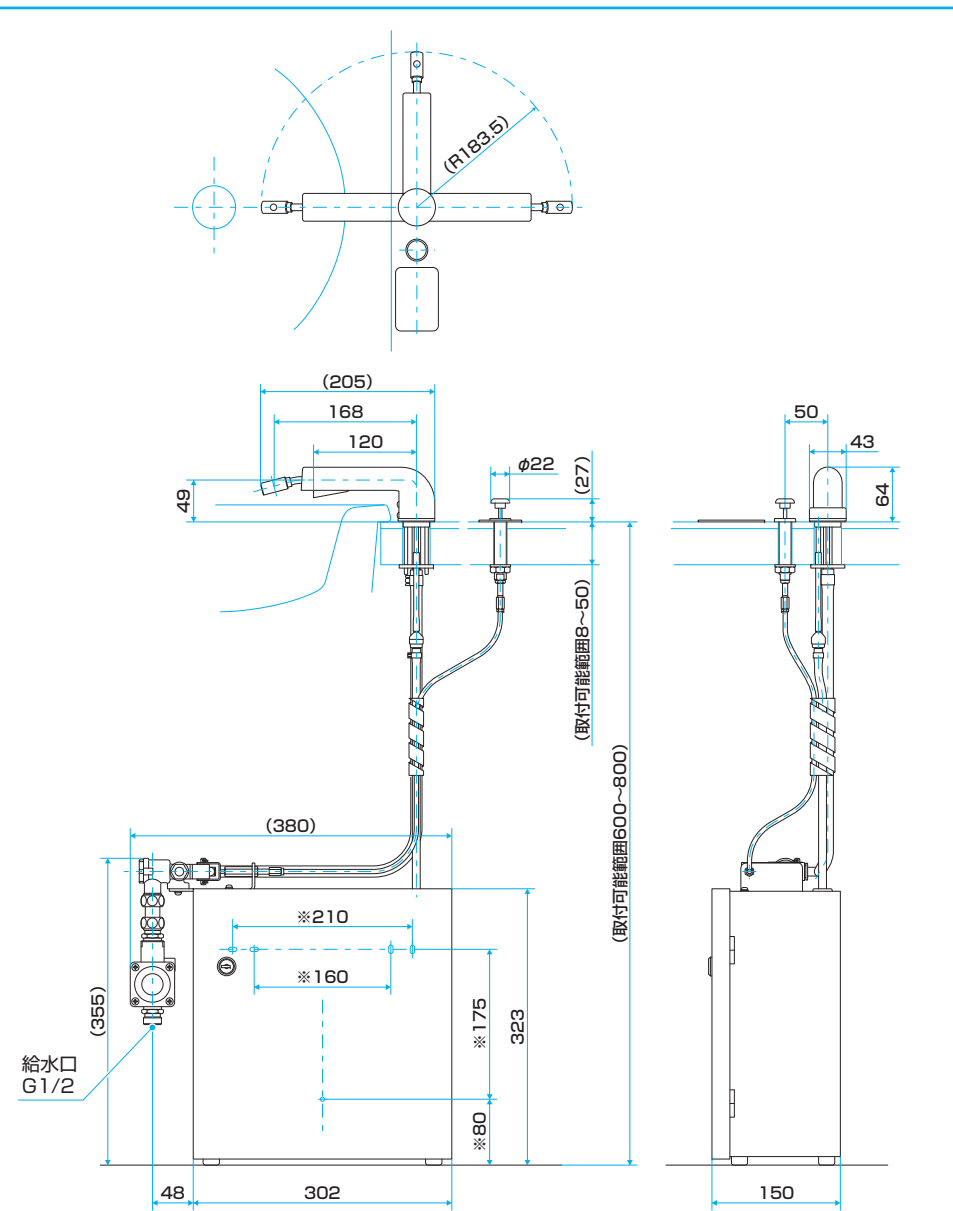


内部



施工図

5



注意

「※」印の寸法は、タンクケースを壁面に取り付ける場合の、壁面と取付穴との寸法を示しています。

寸法単位:mm

施工をされる前に

6

取り付けの際は、専門の技術が必要なので、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）か、地域の水道局指定の水道工事店にご依頼ください。（取付工事は有料です）

- 給水源には、必ず水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水を使用してください。
- 給水圧は、0.1～0.74MPa（静水圧）の範囲で使用してください。
- 取付場所については、取り付け上の注意事項に従いお客様の同意を得てから取り付けてください。
- 施工が完了したら、お客様に本紙の内容をよくご説明ください。

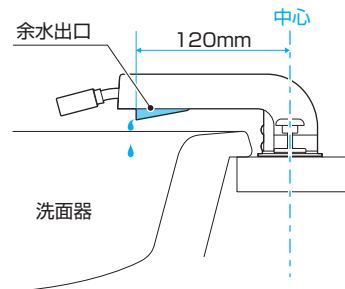
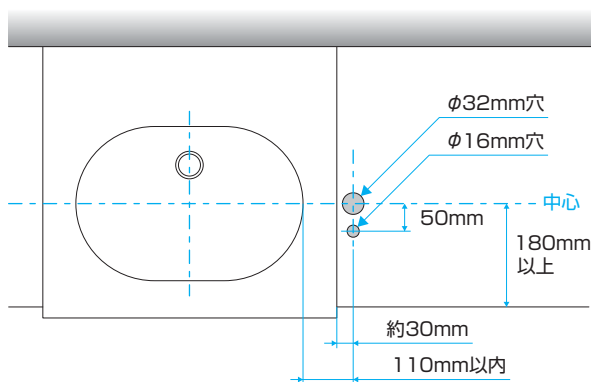
位置決め

下記の取り付け場所に適した条件を十分確認し、取り付ける位置を決めてください。

- 洗面器の左右どちらかに取り付けに適したスペースがある場所。
- 洗面器やカウンターを支えているブラケット等が、取り付けの邪魔にならない場所。
- 余水出口が洗面器の内側に入る形で取り付けができる場所。（余水出口は本体中心から120mm）
- 洗面器のふちから本体中心までが110mm以内の場所。
- 上から見たとき、本体中心と洗面器の中心とが同一線上の位置になる場所。
- 中心からカウンターの手前までが180mm以上ある場所。
- カウンターの厚みが8～50mmの場所。
- 床面からカウンター天面までが600～800mmの距離の場所。

注意

- 本紙では洗面器の右側へ取り付けした場合にて説明します。
- 寸法については5ページ「施工図」を参照してください。



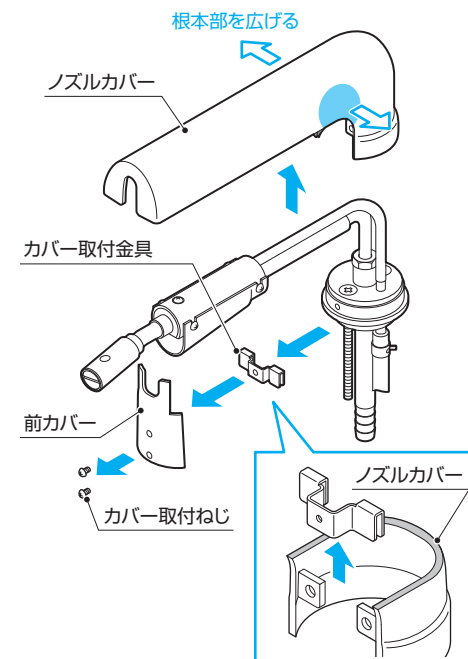
取り付け方法

7

本体・プッシュボタンの取り付け

本体の取り付け

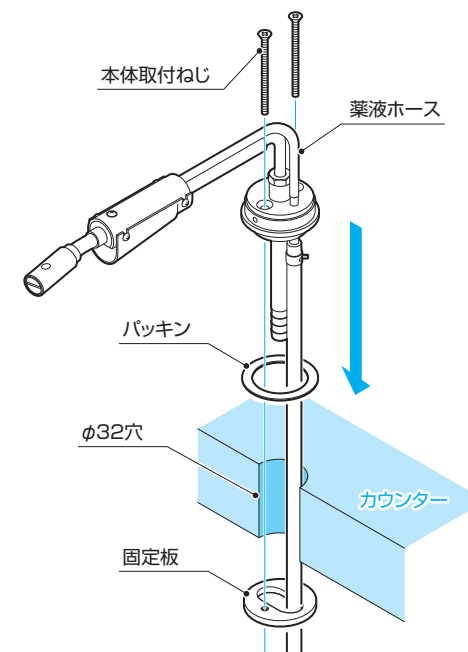
- ①「位置決め」にて決定した寸法に従い、カウンターに取付穴（ノズル側φ32mm、プッシュボタン側φ16mm）をあけます。
- ②カバー取付ねじを外し、前カバーを取り外します。
- ③ノズルカバーから、カバー取付金具を上へスライドして取り外します。
- ④ノズルカバーの根本部を広げるようにして、ノズルカバーを取り外します。



- ⑤本体取付ねじと固定板を外し、薬液ホースが手前になるようにして、本体をノズル側（φ32）の穴に通し、本体取付ねじと固定板で固定します。

注意

パッキンは忘れず取り付けてください。



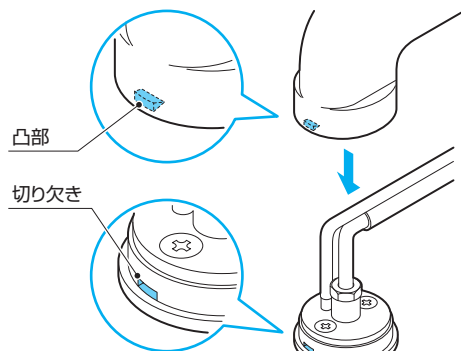
⑥ノズルカバーの根本部を広げるようにして、ノズルカバーを取り付けます。

※取り付けの際、ノズルカバーの凸部を切り欠きに 合わせてください。

⑦カバー取付金具をノズルカバーに取り付け、前カバーをカバー取付ねじで取り付けます。

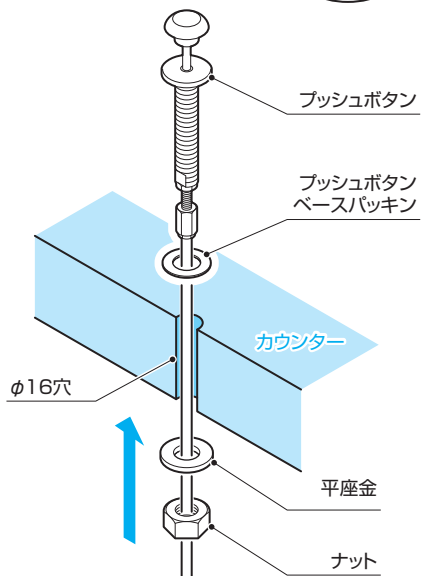
注意

取り付け後、ノズルが約180°回転することを確認してください。



プッシュボタンの取り付け

プッシュボタンにプッシュボタンベースパッキンを取り付け、プッシュボタン側(φ16)の穴に通し、平座金とナットで取り付けます。



CO-FT型・CO-FC1型からの取り替えの場合

CO-FT型・CO-FC1型から取り替えの場合は、サービスマンにご確認ください。

CO-FT型

プッシュボタン穴…φ16mm そのまま使用できます。

ノズル穴…φ22mm → φ32mmに広げて取り付けてください。

CO-FC1型

プッシュボタン穴…φ16mmの穴をあけてください。

ノズル穴…φ38mm → セットベースワッシャ(別売オプション品)をカウンターの上下に使用して取り付けてください。

タンクケースの取り付け

床に据え置きする場合

タンクケースをカウンター下部に設置します。

注意

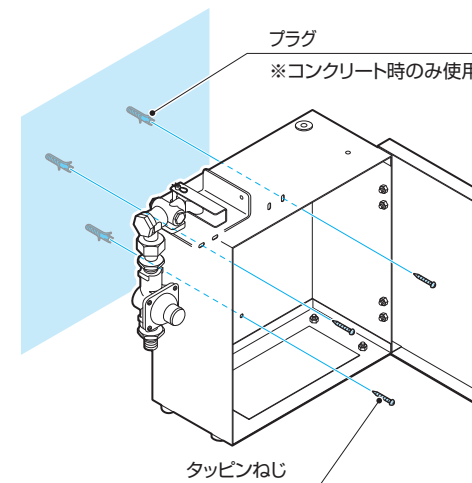
- 斜面や不安定な場所には設置しないでください。
- ホース、ワイヤなどに無理がかからない位置へ設置してください。

壁に取り付ける場合

扉を開け、本体の取付穴(3カ所)に合わせて壁面に穴をあけ、ねじセットで固定します。

注意

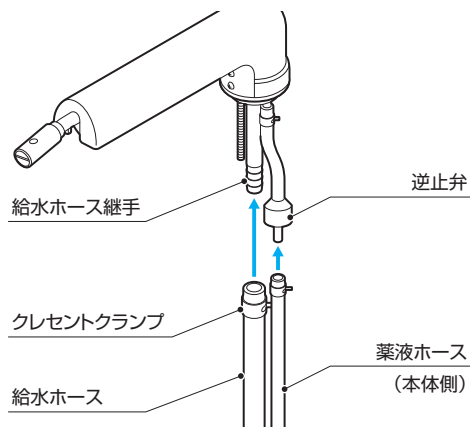
- 壁面がコンクリートの場合は、振動ドリルなどで穴(φ6mm・深さ30mm~40mm)をあけ、プラグを打ち込み、タッピンねじで固定してください。
- 壁面が木製の場合は、案内穴(φ2.5mm)をあけてから、タッピンねじで固定してください。
- 壁面の強度が弱い(コンパネ[6mm以下]石膏ボードなど)場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはパラシュートビス(付属していません)を使用してください。
- 壁面に穴をあけるときは、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
- 切粉はきれいに取り除いてください。



各ホース・ワイヤの接続

各ホースの接続

- ① 給水ホースを給水ホース継手に、薬液ホース（本体側）を逆止弁に接続し、クレセントクランプで固定します。

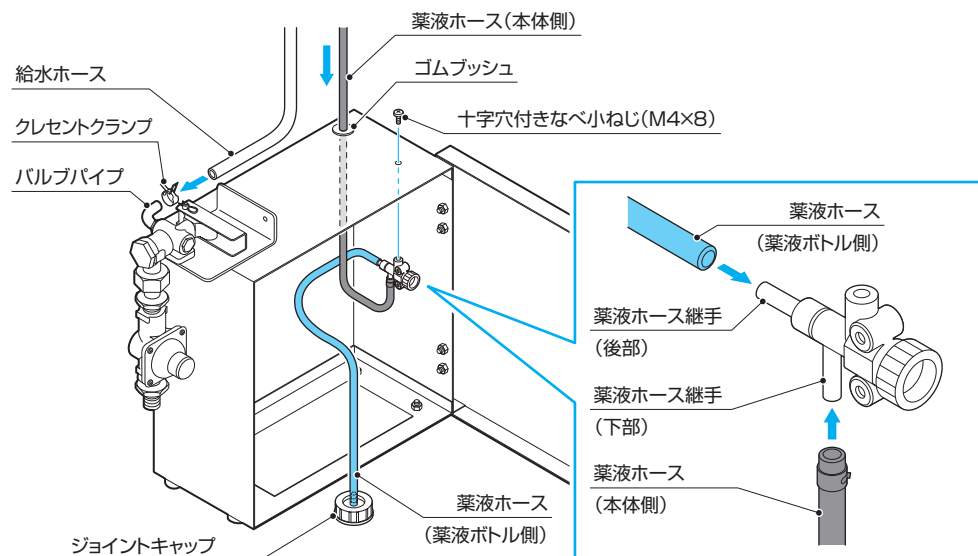


- ② 給水ホースをバルブパイプに接続します。
- ③ 薬液ホース（本体側）をゴムプッシュに通し、薬液ホース継手（下部）に接続します。
- ④ 薬液ホース（薬液ボトル側、ジョイントキャップ付き）を薬液ホース継手（後部）に接続します。

注意

- 薬液ホースを取り付ける継手を間違えないように注意してください。
- 薬液ホース（本体側）をゴムプッシュに通す際は、一度クレセントクランプを取り外してから通してください。

- ⑤ 薬液バルブを、十字穴付きなべ小ねじ（M4×8）でタンクケースに取り付けます。

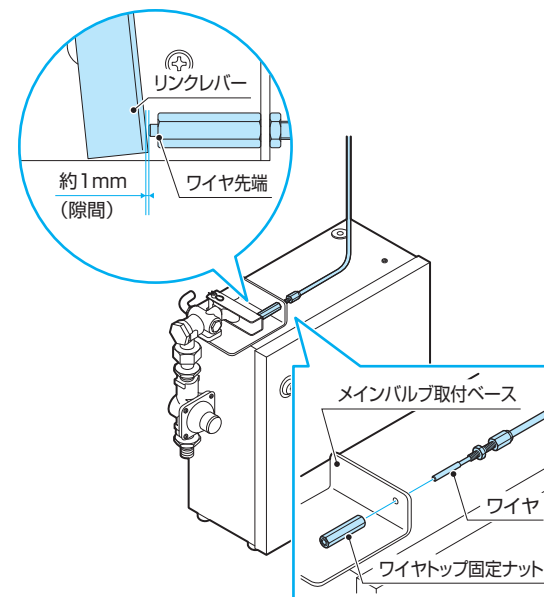


ワイヤの接続

- ① ワイヤからワイヤトップ固定ナットを取り外します。
- ② メインバルブ取付ベースに通し、ワイヤトップ固定ナットを締めます。

注意

- ワイヤ先端とリンクレバーとの間に、約1mm程度の隙間が開くようにして接続してください。
- 正常に作動しないことがあるので、ワイヤを無理に曲げて接続しないでください。



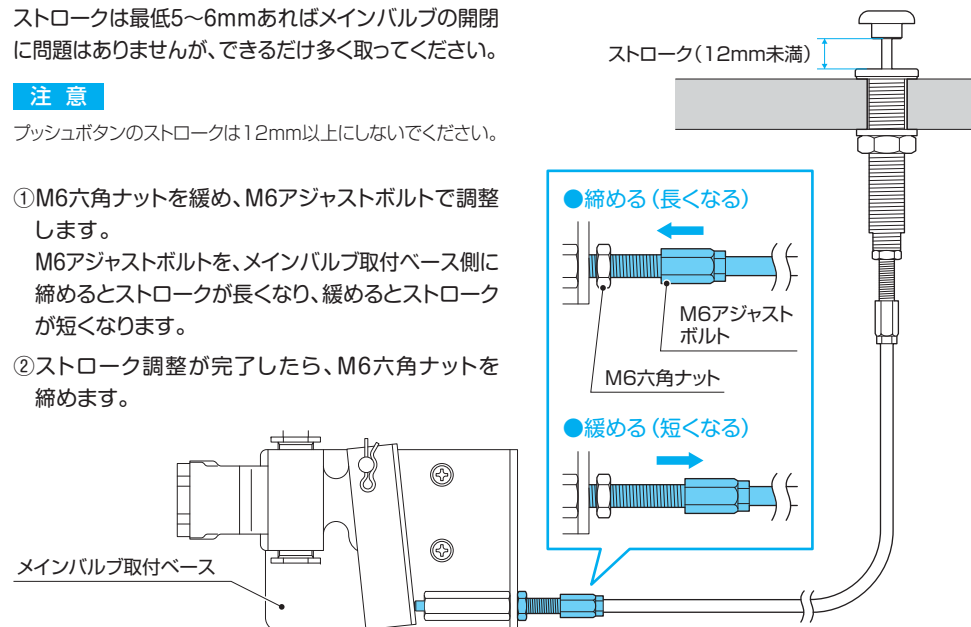
ストロークの調整

プッシュボタンのストロークは出荷時約12mmに調整していますが、ワイヤ部分を曲げたときにできる寸法誤差などにより一定になりません。ストロークは最低5～6mmあればメインバルブの開閉に問題はありませんが、できるだけ多く取ってください。

注意

プッシュボタンのストロークは12mm以上にしないでください。

- ① M6六角ナットを緩め、M6アジャストボルトで調整します。M6アジャストボルトを、メインバルブ取付ベース側に締めるとストロークが長くなり、緩めるとストロークが短くなります。
- ② ストローク調整が完了したら、M6六角ナットを締めます。

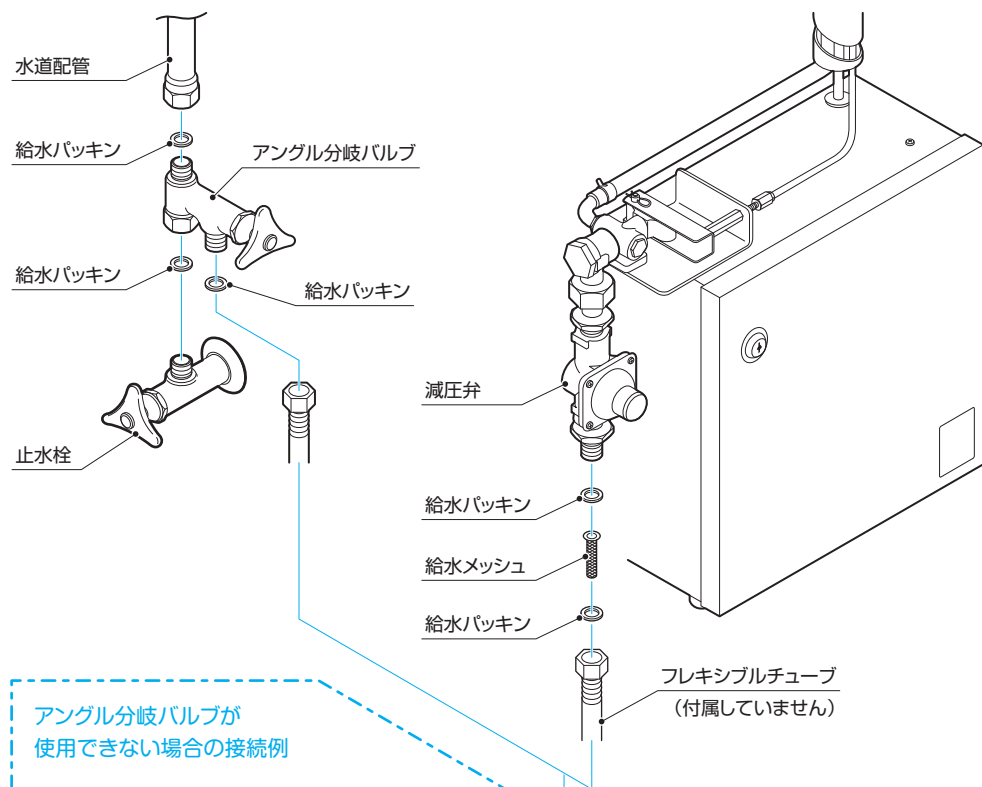


給水管の接続(図は配管の一例です。)

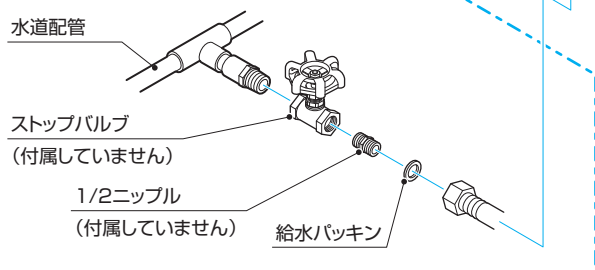
- ① 止水栓にアングル分岐バルブを取り付けます。
- ② アングル分岐バルブと減圧弁を、フレキシブルチューブまたは硬質塩ビ管 (VP管呼び13) で接続します。

注意

- フレキシブルチューブまたは硬質塩ビ管 (VP管呼び13) は付属していません。現場にてご用意ください。
- 給水メッシュ(付属品)は必ず取り付けてください。
- アングル分岐バルブが使用できない場合は、ストップバルブ等で接続してください。



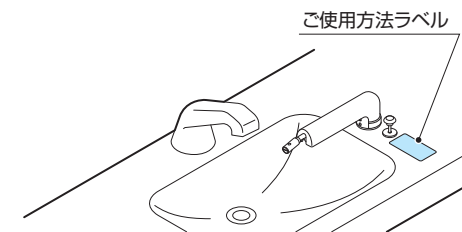
アングル分岐バルブが使用できない場合の接続例



ご使用方法ラベルの貼付

剥離紙をはがし、プッシュボタン付近に貼付します。

※プッシュボタン付近への貼付が困難な場合は、使用される方が視認できる場所に貼付してください。

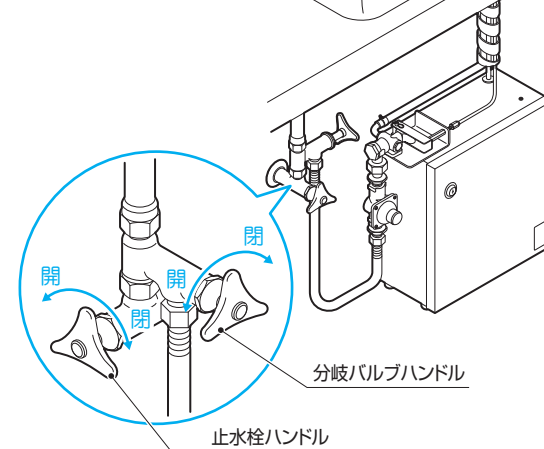
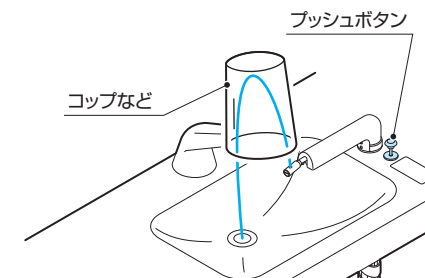


通水

- ① 止水栓、アングル分岐バルブのハンドルを全開にします。
- ② プッシュボタンを押し、うがい液を吐出させます。

注意

初回作動時は、空気が水と混ざって、うがい液がノズルから勢いよく噴射します。このとき、右図の様にコップなどをノズルにかぶせ、うがい液の飛び散りを防いでください。



使用方法

- ① プッシュボタンを押すと、うがい液が出ます。
- ② うがい液を口に含み、うがいをしてください。
- ③ うがい後の口の中の液は洗面器内に吐き出してください。吐き出したあと、洗面器内を水道水で洗い流してください。

注意

- プッシュボタンを乱暴に押さないでください。必要以上の力で押すと破損する恐れがあります。
- うがい液を飲まないでください。

うがい液の水量・濃度調整 14

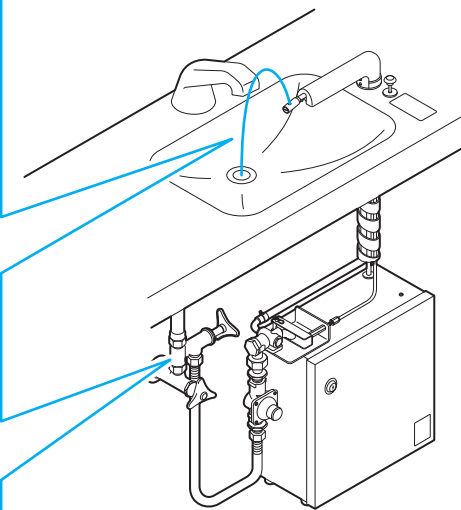
うがい液の水量・希釈倍率は、製品検査時に調整してありますが、必要に応じて調整してください。

注意

設置場所により、水量などに若干の違いがあります。

水量の調整

水量の調整は、製品の給水側に取り付けたアングル分岐バルブのハンドルを左右に回して行います。吐出したうがい液の高さが、ノズルから約10cmの高さになるように調整してください。
左に回すと水量が多くなり、右に回すと少なくなります。



濃度の調整

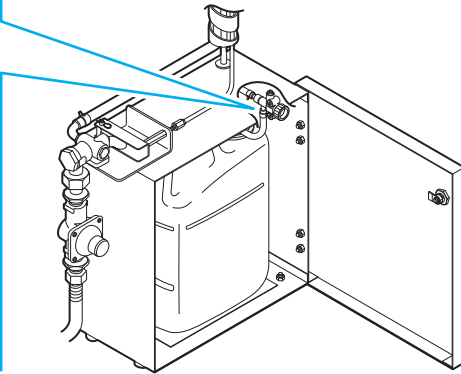
うがい液の濃度調整は、本体内の薬液濃度バルブのツマミを左右に回して行います。必要に応じて適度な濃度に調整してください。

※右回りで薄く、左回りで濃くなります。
 ※左回りに1回転すると最大濃度になります。

薄 ← 濃

注意

ツマミは、左に回し過ぎると外れて薬液が漏れるので、必要以上に回さないでください。



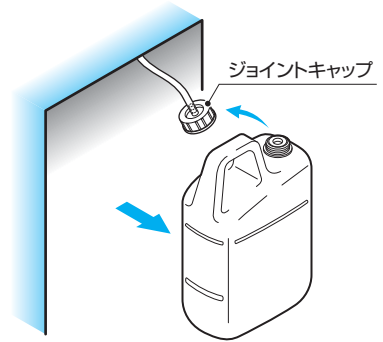
薬液の装着または交換方法 15

下の手順に従い、新しい薬液ボトルを装着または交換してください。

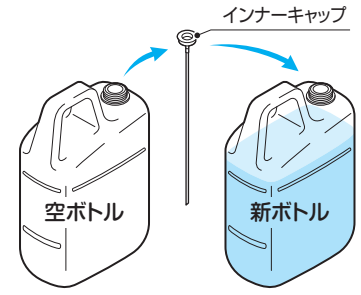
注意

- うがい薬の残量は定期的に確認してください。
- うがい薬は当社指定のうがい薬をご使用ください。当社指定以外のうがい薬の使用は、故障の原因になります。

①タンクの扉を開け、薬液ボトルを取り出し、ジョイントキャップを外します。



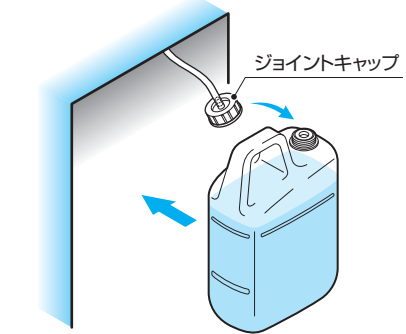
②取り出した空の薬液ボトルからインナーキャップを取り外し、新しい薬液ボトルに取り付けます。



注意

薬液ボトル内にゴミなどが混入しないように注意してください。

③ジョイントキャップを締め、タンク内に戻し、扉を閉めます。



注意

- ジョイントキャップは確実に締め、取り付けてください。
- インナーキャップは繰り返し使用するので、失くさないでください。

お手入れ方法

16

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注意 次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

※特にノズルは清潔に保つように掃除してください。

配管内の掃除

毎日使用開始前に約1分ほどノズルから水を流し、毎日1回は必ず通水してください。

※製品の配管内を水が通過し洗浄され、新鮮な水でご使用いただけます。製品内に長い間水をためたままにしていると、カルキ分がなくなり水が腐敗しやすくなります。

給水メッシュの掃除

注意

- 本製品には、水道配管内に浮遊する切り粉や切削油、異物などから保護するため、給水接続口に給水メッシュを設けています。給水メッシュを汚れたままにしておくと、『水の出が悪くなる』『異臭を放つ水が出る』といったトラブルの原因になります。
- 給水メッシュの掃除を行う際、多量の水が漏れる恐れがあります。あらかじめ減圧弁の下に容器などを置いてください。

- ① 止水栓のハンドルを閉じます。
- ② プッシュボタンを押し、止水確認を行います。
- ③ 「給水管の接続」(12ページ)を参考に、給水メッシュを取り外します。
- ④ 給水メッシュを水洗いします。
- ⑤ 給水管を接続し、止水栓のハンドルを開けます。
- ⑥ プッシュボタンを押し、吐出状態を確認します。

注意

- 異物が混入しないように注意してください。作動不良の原因になります。
- 接続部分から水漏れしないことを確認してください。

修理を依頼される前に

17

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症状	調べるところ	ページ
うがい液が出ない または、少ししか 出ないとき	● 止水栓(またはアングル分岐バルブ)が閉じていませんか? ● 水道圧が下がっていませんか? ● 給水メッシュが詰まっていますか? ● 断水ではありませんか?	13 6 12・16 —
うがい液が 止まらないとき	● プッシュボタンが押されたままの状態になっていませんか?	—
うがい器から水が 漏れているとき	● 各配管の接続部より水が漏れていませんか?	10~12
うがい薬が 混ざらないとき	● 薬液ホースが途中で折れ曲がっていませんか? ● 薬液切れではありませんか? ● 薬液バルブが閉じていませんか?	4・10 15 14

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、元バルブを閉めて、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

仕様

項目	内容
名称	カウンター設置式 コロロ自動うがい器
型式	CO-FR
外形寸法	ノズル本体:W205 × D43 × H64 mm タンクケース:W380 × D150 × H355 mm
製品質量	約4.7kg (梱包、付属品および薬液は除く)
主な材質	ノズルカバー:ABS樹脂(Ni-Crメッキ) プッシュボタン:真鍮(Ni-Crメッキ) ノズル:真鍮(Ni-Crメッキ)
設置場所	洗面カウンター上面の洗面器の横(左右取付可能)に取り付けます。
操作方法	プッシュボタン式(プッシュボタンを押すとうがい液が出ます。)
バルブタイプ	プッシュ式バルブ
薬液供給方法	飛水式アスピレーター方式
流体仕様	水道水と薬液
給水圧力	使用可能圧力範囲:0.1~0.74MPa(減圧弁を使用)
給水接続口	G1/2おねじ
使用薬液(※)	当社指定の薬液
容量	3Lまたは5L 交換式(カセットタイプ)

※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。
他社の薬液を使用した場合、トラブルが生じる恐れがありますのでお使いにならないでください。

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

18

保証について

- 裏表紙に保証書が付いています。
保証書に必要事項をご記入のうえ、内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 補修用性能部品の保有期間について
本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

- アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。
- 転居されるときは
ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。
ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

サラヤメンテナンスシステム

本製品のメンテナンスは、当社サービスマンがお引き受けいたします。設置された本製品は、1台ずつ資料を当社にて記録し（コンピューターに登録）メンテナンス報告に基づいて本製品のご利用状況をお知らせするなど、きめ細やかなアフターサービスで、ご担当者のお手伝いもしております。

保証書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとづき修理いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。その際には必ずこの保証書をご提示ください。

なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※設置場所変更・ご移動の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

型 式	CO-FR		
製造番号	※「各部の名称」ページ参照	保証期間	(ご購入日) 年 月 日から 1年間

個人情報の「利用目的について」はこの枠内をご参照ください。

ご記入いただきました、お名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その他の安全点検活動などの為以外には利用いたしません。詳しくは、<http://www.saraya.com/privacy/> でご確認ください。
お電話でのお問い合わせは、06-6797-3111 個人情報担当（平日9時～17時）まで お問い合わせください。

フリガナ			
ユーザー名			
ご住所	<input type="text"/>	都 道 府 県	市 区 郡
	TEL. () - FAX. () -		
ご担当部署	ご担当者		
設置場所			

保証規定

- 「取扱説明書・本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
- 次の場合には、保証期間内であっても有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) 納品後の移動・落下・輸送による故障・損傷。
(ハ) 火災・塩害・ガス害・異常水圧・異常水質、および地震・雷・風水害・その他の天災地変による故障・損傷。
(ニ) 保証書のご提示がない場合。
(ホ) 保証書に未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。
なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口 **サラヤ株式会社** 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 2-2-8
TEL. 06 (6797) 2525

電話受付：平日（土日および祝祭日、弊社休日を除く）9:00～18:00
URL : <http://www.saraya.com/>

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。